

目 次

推薦の辞	i
序文（程莘農）	iv
序文（賀普仁）	v
序文（王雪苔）	vii
まえがき	viii
本書について	xi

第1章 十二経脈の病候弁証と鍼灸論治

第1節 手の太陰肺経	3
第2節 手の陽明大腸経	32
第3節 足の陽明胃経	51
第4節 足の太陰脾経	88
第5節 手の少陰心経	127
第6節 手の太陽小腸経	159
第7節 足の太陽膀胱経	194
第8節 足の少陰腎経	241
第9節 手の厥陰心包経	286
第10節 手の少陽三焦経	314
第11節 足の少陽胆経	344
第12節 足の厥陰肝経	375

第2章 奇経八脈の病候弁証と鍼灸論治

第1節	督脈	442
第2節	任脈	465
第3節	衝脈	480
第4節	帶脈	492
第5節	陰蹻脈・陽蹻脈	503
第6節	陽維脈・陰維脈	513

付録

付録1	十四経脈の循行についての考察	521
付録2	用語解説	569
付録3	文献一覧	590

索引	602
訳者あとがき	636